

新たに取り扱いを開始する商品①

(別紙1)

ファンドの名称	三菱UFJ米国高格付債券ファンド(為替ヘッジあり)(毎月決算型)【愛称：US トップ ヘッジあり】	三菱UFJ米国高格付債券ファンド(為替ヘッジなし)(毎月決算型)【愛称：US トップ ヘッジなし】	米国成長株オープン【愛称：成長大陸】	三菱UFJ欧州債券ファンド(為替ヘッジあり)(毎月決算型)【愛称：ヨーロッパ・トップ ヘッジあり】	三菱UFJ欧州債券ファンド(為替ヘッジなし)(毎月決算型)【愛称：ヨーロッパ・トップ ヘッジなし】	三菱UFJ優良日本株ファンド【愛称：優くん(ユウケン)】	ピムコ ハイ・インカム毎月分配型ファンド	ピムコ ハイ・インカム毎月分配型ファンド(為替ヘッジ付き)
取扱チャネル	店頭・ダイレクト・プレミア			ダイレクト・プレミア		プレミア		
運用会社	三菱UFJ投信株式会社		国際投信投資顧問株式会社	三菱UFJ投信株式会社				
商品分類	追加型投信/海外/債券		追加型投信/海外/株式	追加型投信/海外/債券		追加型投信/国内/株式	追加型投信/海外/債券	
ファンドの概要	米国国債および米国国債と同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券を実質的な投資対象とし、利子収益の確保と値上がり益の獲得を目指します。「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」のいずれかのコースを選択できます。		米国の金融商品取引所上場(これに準ずるものを含みます。)株式を主要投資対象とします。利益成長性が高いと判断される大型株を中心に投資します。	欧州主要国(ユーロ参加国)の公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」のいずれかのコースを選択できます。		わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、競争力のある優良企業の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して投資します。	日本を除く世界のハイ・イールド債券および投資適格債券を実質的な投資対象とし、高い利子収入の獲得をめざします。運用は、グローバル債券運用で実績のあるピムコ社に委託します。「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」のいずれかのコースを選択できます。	
購入時手数料(店頭)(税込み)	500万円未満 2.7% 500万円以上 2.484% 1千万円以上 2.16% 5千万円以上 1.62%		500万円未満 3.24% 500万円以上 3.024% 1千万円以上 2.7% 5千万円以上 2.16%	取扱いなし		取扱いなし	取扱いなし	
購入時手数料(ダイレクトチャネル)(税込み)	500万円未満 2.16% 500万円以上 1.944% 1千万円以上 1.62% 5千万円以上 1.08%		500万円未満 2.592% 500万円以上 2.376% 1千万円以上 2.052% 5千万円以上 1.512%	500万円未満 1.728% 500万円以上 1.512% 1千万円以上 1.188% 5千万円以上 0.648%		500万円未満 2.16% 500万円以上 1.944% 1千万円以上 1.62% 5千万円以上 1.08%	500万円未満 1.728% 500万円以上 1.512% 1千万円以上 1.188% 5千万円以上 0.648%	
運用管理費用(信託報酬)(税込み)	純資産総額に対して年率1.188%		純資産総額に対して年率1.1664% 実質的な運営管理費用：年率1.81%程度(概算)	純資産総額に対して年率1.188%		純資産総額に対して年率1.08%	純資産総額に対して年率1.404%	
信託財産留保額	なし		なし	なし		なし	1万口につき基準価額の0.3%	
主なリスク	・市場リスク ・信用リスク ・流動性リスク		・株価変動リスク ・為替変動リスク	・市場リスク ・信用リスク ・流動性リスク		・市場リスク ・信用リスク ・流動性リスク	・市場リスク ・信用リスク ・流動性リスク	
決算日	毎月18日 (休業日の場合は翌営業日)		4月・10月の各26日 (休業日の場合は翌営業日)	毎月15日 (休業日の場合は翌営業日)		6月・12月の各5日 (休業日の場合は翌営業日)	毎月15日 (休業の場合は翌営業日)	

新たに取り扱いを開始する商品②

ファンドの名称	DIAM アジアソブリン債券ファンド(毎月決算型) 【愛称: アジア・ボンド・コレクション】	欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり) 【愛称: ユーロ・スピリッツ】	欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし) 【愛称: ユーロ・スピリッツ】	エマージング好配当株式オープン	JPMグローバル医療関連株式ファンド	ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(3ヵ月決算型)	ビムコ USハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジあり	ビムコ USハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし
取扱チャンネル	プレミア							
運用会社	DIAMアセット マネジメント株式会社	三菱UFJ投信株式会社	大和証券投資 信託委託株式会社	JPMorgan・アセット・ マネジメント株式会社	ピクテ投資顧問 株式会社	日興アセット マネジメント株式会社		
商品分類	追加型投信/海外/債券	追加型投信/海外/債券	追加型投信/海外/株式	追加型投信/内外/株式	追加型投信/内外/株式	追加型投信/海外/その他資産(バンクローン)		
ファンドの概要	主として日本を除くアジアの現地通貨建てのソブリン債券に投資し、安定的な利子収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得をめざします。組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。毎月分配を行うことをめざします。	ユーロ建てのハイイールド債券を実質的な主要投資対象とし、利子収入の確保および値上がり益の獲得をめざします。運用はユービーエス・グローバル・アセット・マネジメントに委託します。「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」のいずれかのコースを選択できます。	主としてマザーファンドの受益証券を通じて、エマージング諸国の企業の株式(預託証券を含む)に投資を行ない、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また組入れ候補銘柄の決定にあたっては、配当利回りの水準や財務健全性、配当の成長等に着目します。原則として為替ヘッジは行いません。	投資先ファンドを通じて、世界の医療関連企業の株式に主として投資します。「医療関連企業の株式」とは、運用担当者がそれに該当すると判断する企業の株式をいい、医薬品、バイオテクノロジー、ヘルスケア・サービス、医療技術およびライフサイエンスにかかる業務を行う企業の株式を含みます。	主に世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資します。プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービスを提供している企業を指します。3ヵ月に1回決算を行い、収益配分方針に基づき分配を行います。	主として、米国の優先担保付バンクローン(貸付債権)に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざします。「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」のいずれかのコースを選択できます。		
購入手数料(店頭)(税込み)	取扱いなし	取扱いなし	取扱いなし	取扱いなし	取扱いなし	取扱いなし	取扱いなし	
購入手数料(ダイレクトチャネル)(税込み)	500万円未満 2.16% 500万円以上 1.944% 1千万円以上 1.62% 5千万円以上 1.08%	500万円未満 2.592% 500万円以上 2.376% 1千万円以上 2.052% 5千万円以上 1.512%	500万円未満 2.592% 500万円以上 2.376% 1千万円以上 2.052% 5千万円以上 1.512%	500万円未満 2.592% 500万円以上 2.376% 1千万円以上 2.052% 5千万円以上 1.512%	500万円未満 2.592% 500万円以上 2.376% 1千万円以上 2.052% 5千万円以上 1.512%	500万円未満 1.728% 500万円以上 1.512% 1千万円以上 1.188% 5千万円以上 0.648%		
運用管理費用(信託報酬)(税込み)	純資産総額に対して 年率 1.62%	純資産総額に対して年率 1.1988% 実質的な運用管理費用: 年率 1.7788%	純資産総額に対して 年率 1.7064%	純資産総額に対して 年率 1.3284% 実質的な運用管理費用: 年率 1.83%程度	純資産総額に対して 年率 1.62%	純資産総額に対して 年率 1.7064%		
信託財産留保額	1万口につき基準価額の 0.1%	なし	なし	なし	1万口につき基準価額の 0.3%	1万口につき基準価額の0.3%		
主なリスク	・金利リスク ・信用リスク ・為替リスク ・流動性リスク ・カントリーリスク	・市場リスク ・信用リスク ・流動性リスク	・株価の価格変動(価格変動リスク・信用リスク) ・為替変動リスク ・カントリー・リスク ・その他	・株価変動リスク ・為替変動リスク ・カントリーリスク	・株式投資リスク(価格変動リスク、信用リスク) ・為替変動リスク	・価格変動リスク ・流動性リスク ・信用リスク ・為替変動リスク ・期限前償還リスク ・期限前償還に伴う再投資リスク		
決算日	毎月13日 (休業日の場合は翌営業日)	毎月13日 (休業日の場合は翌営業日)	4月・10月の各26日 (休業日の場合は翌営業日)	1月・4月・7月・10月の各25日 (休業日の場合は翌営業日)	2月・5月・8月・11月の各10日 (休業日の場合は翌営業日)	毎月15日 (休業日の場合は翌営業日)		